事業継続計画

（簡易版）

令和2年3月　初版

株式会社　○○○○

第　　版

　　　　年　　月 　日

**改訂履歴**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 版数 | 策定・改訂年月日 | 改訂内容 | 承認 | 作成 |
| １ | 年　月　日 | 初版策定 |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

**前提とする企業概要**

|  |  |
| --- | --- |
| **項　目** | **内　容** |
| 会社名 |  |
| 住所 |  |
| 業種 |  |
| 年間売上高 |  |
| 従業員数 |  |
| 設立年 |  |
| 主な顧客 |  |

**目　次**

[**１．事業継続方針** 1](#_Toc23951840)

[**1.1 目的** 1](#_Toc23951841)

[**1.2 事業継続対応に関する基本的な方針** 1](#_Toc23951842)

[**1.3 計画の対象** 2](#_Toc23951843)

[**２.事業継続戦略** 3](#_Toc23951844)

[**2.1 重要業務と目標復旧時間** 3](#_Toc23951845)

[**2.2 事業継続戦略** 4](#_Toc23951846)

[**３．計画** 5](#_Toc23951847)

[**3.1 非常時対応計画** 5](#_Toc23951848)

[**3.2 事業継続計画** 9](#_Toc23951849)

[**3.３ 水害発生時の行動計画** 12](#_Toc23951850)

[**様式１　利害関係者からの期待・ニーズ** 13](#_Toc23951851)

[**様式２　中核事業の選定** 14](#_Toc23951852)

[**様式３　中核事業の業務構造** 15](#_Toc23951853)

[**様式４　リスクマップ** 16](#_Toc23951854)

[**《参考：**ハザードマップ**》** 17](#_Toc23951855)

[**様式５　対象脅威の評価** 18](#_Toc23951856)

[**様式６　 緊急時連絡先一覧** 19](#_Toc23951857)

[**様式７　社員連絡先一覧** 20](#_Toc23951858)

[**付属資料１　非常時対応計画掲示板** 21](#_Toc23951859)

[**付属資料２　事業継続計画（早期復旧）掲示板** 22](#_Toc23951860)

[**付属資料３　水害発生時のタイムライン** 23](#_Toc23951861)

# **１．事業継続方針**

## **1.1 目的**

当社における事業継続計画策定の目的を以下に設定する。

|  |
| --- |
| 本計画は、当社が大規模災害などの非常事態に見舞われても、重要な顧客への製品供給を維持するための行動計画であり、本計画の運用により、顧客からの信頼維持及び当社の継続的な発展を目指すものである。 |

## **1.2 事業継続対応に関する基本的な方針**

《関連様式：様式１》

当社における事業継続計画策定の目的を以下に設定する。

|  |  |
| --- | --- |
| 社員・家族の視点 | ・社員の安全確保を優先した対応を取る。  ・非常事態発生後も雇用の継続により、社員・家族の生活を守る。 |
| 顧客の視点 | ・非常事態下においても顧客のニーズに合わせて、製品供給を維持することにより、顧客のニーズに応える。 |
| 自社の経営視点 | ・非常事態下においても製品供給を維持することで、企業としての継続的な発展を目指すとともに、他社との競争優位性を確保する。  ・重要顧客への対応を優先する。  ・非常時においても、労働安全衛生法等の規制を遵守する。  ・事前対策は当社の経営状態を踏まえて計画的に実施する。 |
| 成長の視点 | ・中期経営計画の中で３年後に1.5倍の売上を目指し、現状に満足せず企業としての成長を目指すためのあらゆるチャレンジを行う。  ・成長戦略を立案し、定期的に確認を行い見直しをする。  ・一番の経営資源である社員に対して、経営理念の浸透を図るとともに  社員教育に力を入れ、会社の発展に一丸となって取り組む。  ・効率性を第１に考え、環境に柔軟に対応できる組織運用を行う。 |

## **1.3 計画の対象**

《関連様式：様式２、様式４、様式５》

本計画における適用範囲を以下のように設定する。

|  |  |
| --- | --- |
| 中核事業 | 自動車部品製造 |
| 対象施設 | 工場,事務所及び倉庫 |
| 対象人員 | 55名（パート社員も含む） |
| 対象とする非常事態 | 地震（震度６強以上の地震）  ・被害想定：地震動による被害  ・被害内容：建屋・設備の損壊、在庫の損傷、ライフライン/電話の停止  従業員の負傷、原材料資材の供給の遅れ  近隣の取引先、顧客の同時被災 |
| 火災（本社工場）  ・被害想定：本社工場の火災（半焼）  ・被害内容：建屋・設備の焼損（利用できない、建て直し・再購入が必要）  　　　　　　在庫の焼損、電話、ライフラインの焼損による停止 |
| 豪雪  ・被害想定：社員の出勤不能や交通規制が発生する程度の積雪  ・被害内容：社員の通勤困難（出社可能人数の減少）  通行規制や交通機能麻痺による出荷及び調達の不可 |

# **２.事業継続戦略**

**2.1 重要業務** 　　　　　　　　　　　　　　《関連様式：様式２、様式３》

本計画の対象事業の業務の流れの内、優先して再開すべき重要業務と目標復旧レベルを以下に設定する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 対象（中核）事業 | | 自動車部品製造業 | |
| 業務の流れ | | 重要業務 | 目標復旧レベル |
| 主業務 | 営業・受注 |  |  |
| 購買・受入 |  |  |
| 製造 | ○ | ○○社向けの製品製造の回復 |
| 検査 | ○ | ○○社向けの製品検査の回復 |
| 出荷 | ○ | ○○社向けの製品の出荷 |
| 支払・請求 |  |  |
| 支援業務 | 建物設備管理 |  |  |
| 労務管理 |  |  |

**2.２ 事業継続戦略** 　　　　　　　　　　　　　　　　　《関連様式：様式３》

　発生した被害等の状況を踏まえ、下記の発動パターンを参考に取るべき戦略を選択する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 重要  業務 | 事業継続  戦略 | 対応方法 | 今後の主な事前準備  ○：推進中  ×：未着手 |
|
| 製造 | 戦略１  早期復旧 | ・自社復旧  （重要顧客向け製造優先） | ○自家発電機導入  ×簡易処理  ○ﾃﾞｰﾀﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟ  ×通信回線の多重化 |
| 戦略２  部分代替 | ・自社設備再編成  ・他社（●●会社）設備利用 | ×業務マニュアル整備  ×設備マトリックス整備  ○他社設備の利用方法  ×人員派遣  ×委託範囲の調整 |
| 戦略３  全面代替 | ・代替製造  （候補：●●会社、△△会社） | ○同時被災が想定されない地域の同業者との代替操業に関する調整（県○部や隣県企業） |
| 検査 | 戦略１  早期復旧 | 自社復旧  （重要顧客向け検査優先） | ○自家発電機導入  ×簡易処理  ○ﾃﾞｰﾀﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟ  ×通信回線の多重化 |
| 戦略２  部分代替 | ・手動検査  ・他社（●●会社）設備利用 | ×業務マニュアル整備  ×設備マトリックス整備  ○他社設備の利用方法  ×人員派遣  ×委託範囲の調整 |
| 戦略３  全面代替 | ・代替検査  （候補：●●会社、△△会社） | ×同時被災が想定されない地域の同業者との代替操業に関する調整（県○部や隣県企業） |
| 出荷 | 戦略１  早期復旧 | ・自社復旧  （重要顧客向け出荷優先） | ○自家発電機導入  ○データバックアップ  ×通信回線の多重化  ×備蓄  ×多能工育成 |
| 戦略２  部分代替 | ・別方法での出荷  ・委託先（□□会社）からの出荷 | ×業務マニュアル整備  ×設備マトリックス整備  ○他社設備の利用方法  ×人員派遣  ×委託範囲の調整 |
| 戦略３  全面代替 | ・委託先（候補：▲▲会社）からの出荷 | ×同時被災が想定されない地域の同業者との代替操業に関する調整（県○部や隣県企業） |

# **３．計画**

## **3.1 非常時対応計画**

　　非常事態発生時、**付属資料１：非常時対応計画**　に従って行動する。

1. **非常事態発動・解除**

全社員がどういう場合が非常事態なのかを理解させ、迅速に行動及び参集できるようにし

ます。可能な限り**自動発動**するようにします。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 基準 | 基準 | 伝達方法 |
| 発動 | 1. 震度５強以上の地震（自社周辺地域） 2. 本社社屋で延焼火災が発生した場合 3. その他、社長（代理）が緊急事態と認める場合。 | 1. 口頭 2. 社内放送 3. 電話 4. 携帯メール |
| 解除 | 非常時対応計画に規定した対応により、通常体制での業務実施が可能と見込まれた場合。 | 1. グループウェア 2. 社内掲示板 |

1. **避難誘導**
2. **避難誘導担当**

避難誘導は下記担当で実施内容に従った誘導を実施する。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施項目 | 担当 | 実施内容 |
| 実施責任 | ＢＣＰ責任者or代理 | 避難誘導方法を指示 |
| 誘導 | Ａ課長 | １Ｆ避難誘導 |
| Ｂ課長 | ２Ｆ避難誘導 |
| 持出管理 | Ｃ課長 | 持出リスト物品の持ち出し |

1. **避難誘導方法**

避難誘導は下記の順で行う。

1. 館内放送により災害発生を通知
2. ヘルメットの着用指示
3. 避難場所の通知
4. 避難誘導係の指示に従って避難することを通知
5. **避難場所**

避難場所は下記箇所とし、広域災害時は第２避難所に誘導する。

　　　　　　（地図を参照）

|  |  |
| --- | --- |
| 順位 | 場所 |
| 第１避難場所 | お客様駐車場 |
| 第２避難場所 | ＸＸ公民館 |

　　　　　

1. **持出リスト**

**下記**持出リストに従い、持出管理担当が持ち出す。

|  |  |
| --- | --- |
| 社員名簿 | 連絡先等記載 |
| 連絡先リスト | 顧客アドレス記載 |
| ＢＣＰドキュメント | 非常時対応計画、事業継続計画 |
| その他 | 衛星電話、スマートフォン、ラジオ、懐中電灯 |

1. **救助救急記載内容**
2. **救助救急担当**

救急救助は下記担当で実施項目に従って実施する。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施項目 | 担当 | 実施内容 |
| 負傷者確認 | Ｅ課長 | 負傷者有りの場合、救助救急グループに依頼 |
| 負傷者救助 | 救助救急グループＡ | 避難場所への移動 |
| 負傷者救急 | 救助救急グループＢ | 応急手当、医療機関への搬送 |

1. **救助救急グループ**

救助救急グループは下記とする。

|  |  |
| --- | --- |
| グループ | メンバー |
| 救助救急グループＡ | Ａ課　AAA,BBB,CCC |
| 救助救急グループＢ | Ｂ課　DDD,EEE,FFF |
|  |  |

1. **医療機関連絡先の記載**

最寄りの医療機関は下記となる。

|  |  |
| --- | --- |
| 医療機関名 | 連絡先 |
| Ａ病院（外科） | XXX-XX-XXXX　　xxx@xxx.co.jp |
| Ｂ病院（内科） | YYY-YY-YYYY　　yyy@yyy.co.jp |
| Ｃ病院（眼科） | ZZZ-ZZ-ZZZZ　　zzz@zzz.co.jp |

1. **初期消火**
2. **初期消火担当**

初期消火は下記担当が実施内容に従って行う。

＊＊＊ただし、無理な消火活動は行わない＊＊＊

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施項目 | 担当 | 実施内容 |
| 火災確認 | Ｄ課長 | 館内に火災発生箇所がないか確認 |
| 初期消火 | 初期消火グループ | 消火可能な火災の消火（不可能なら避難） |

1. **初期消火グループ**

初期消火のグループを下記とする。

|  |  |
| --- | --- |
| 担当課 | 担当者 |
| Ａ課 | AAA,BBB,CCC,DDD |
| Ｂ課 | EEE,FFF,GGG,HHH |
| Ｃ課 | JJJ,KKK,LLL,MMM |

1. **消火器設置箇所**

下記の消火器設置箇所を参考に初期消火時に使用する。



1. **安否確認**

　　　　　以下の手順で安否確認を実施する。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実施項目 | 担当 | 実施内容 |
| 点呼 | 各課長 | 避難場所にて点呼し、責任者に報告 |
| 不在者の安否確認 | 総務課長 | 電話⇒携帯メール⇒ＳＮＳの順で確認 |
| 夜間・休日の安否確認 | ＢＣＰ責任者 | 携帯メールへの一斉送信で確認 |

　　　　　持出管理が持ち出した社員名簿（様式７）で全社員の安否を確認すること。

## **3.2 事業継続計画**

1. **事業継続計画（BCP）の発動**

ＢＣＰ発動基準を下記とし、責任者（社長）不在時でも発動する。

|  |  |
| --- | --- |
|  | 基準 |
| 基準 | 1. 工場での製造が停止し、３日以降も再開が見込めない場合 2. 検査業務が停止し、２日以降も再開が見込めない場合 3. 通常の方法で出荷業務が１日以上できない場合 4. 原材料の供給が４日以上停止する場合 5. 社員の２０％以上が出社できない場合 6. その他、社長（代理）が発動の必要性を判断した場合 |
| 伝達方法 | 1. 口頭（社内） 2. 社内放送 3. 電話（各部署、事業所） 4. 携帯メール |

**(2)　事業継続手順**

**付属資料２：事業継続計画（早期復旧）**に従い、事業継続を実施する。

1. **災害対策本部の立上げ**

対策本部のメンバーを下記とする。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 責任者 | 代理責任者 |
| 本部長 | 社長 | 専務 |
| 副本部長 | 役員Ａ | 役員Ｂ |
| 災害情報収集指揮 | 総務部長 | 総務課長 |
| 重要業務再開指揮 | Ａ部長 | Ｄ課長 |
| 重要経営資源対応指揮 | Ｂ部長 | Ｅ課長 |
| 需要連絡指揮 | Ｃ部長 | Ｆ課長 |

1. **災害情報収集**

下記メンバーで実施項目に従った情報収集を行い、災害情報収集指揮

責任者に報告する。

　災害情報収集指揮者は被害情報により、以降　事業継続計画（早期復旧）

を継続するかを判断。復旧不可能な場合は対策本部長の判断で、代替復旧へ

移行する。

（代替復旧方法は簡易版では記載しない）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 調査項目 | 調査方法 | 責任者 | 代理者 |
| 一般被害情報 | ラジオ、テレビ、インターネットを利用し地域の被害情報を収集。都度、災害対策本部に報告。 | Ａ係長 | Ｂ主任 |
| 社屋被害情報 | 建物設備（建屋、付帯設備、照明、自家発電）  ライフライン（電気、ガス、上下水道） | Ｃ係長 | Ｄ主任 |
| 設備被害情報 | 重要設備（ＡＡ，ＢＢ，ＣＣ）  原材料、在庫 | Ｅ係長 | Ｆ主任 |
| 情報ｼｽﾃﾑ被害情報 | ＰＣ，プリンタ、サーバー  通信手段（固定電話、携帯電話、インターネット） | Ｇ係長 | Ｈ主任 |

1. **重要業務再開**

重要業務は下記を目標に復旧させる。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 重要業務 | 目標復旧時間 | 復旧方法 | 責任者 | 代理者 |
| 製造 | １ヶ月 | ・障害設備Ａの応急修繕  ・製造ラインの切替 | Ｉ係長 | Ｊ主任 |
| 検査 | ２週間 | ・検査機器の応急修繕  ・簡易検査への切替 | Ｋ係長 | Ｌ主任 |
| 配送 | １週間 | ・配送業者との調整  ・自社配送への切替 | Ｍ係長 | Ｎ主任 |

1. **重要資源の復旧**

重要業務再開に必要な資源を下記で復旧させる。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 需要資源 | 復旧方法 | 責任者 | 代理者 |
| 技術者 | ・重要業務に絞込み人員集約  ・期限の短い業務がある場合残業を依頼 | 総務課長 | 総務担当 |
| 製造設備 | ・社員による修繕  ・保守メーカーへの緊急対処依頼 | Ｏ係長 | Ｐ主任 |
| 検査機器 | ・社員による修繕  ・予備機器利用 | Ｑ係長 | Ｒ主任 |
| 情報システム | ・サーバー、ネットワーク機器の修復  ・構内ＬＡＮ、インターネットの早期確立 | Ｓ係長 | Ｔ主任 |
| ライフライン | ・各供給業者への早期復旧依頼 | Ｕ係長 | Ｖ主任 |

1. **重要顧客への連絡**

下記に従い、重要顧客に連絡を行う。（様式６）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 組織名 | 連絡先担当者 | 連絡内容 | 自社担当者 |
| 顧客 | Ａ社 | Ａ氏（ＴＥＬ，ＭＡＩＬ）  Ｂ氏（ＴＥＬ，ＭＡＩＬ） | ・納期の遅延  ・納期までの数量 | Ａ担当 |
| Ｂ社 | Ｃ氏（ＴＥＬ，ＭＡＩＬ）  Ｄ氏（ＴＥＬ，ＭＡＩＬ） | ・納期の遅延  ・納期までの数量 | Ｂ担当 |
| Ｃ社 | Ｅ氏（ＴＥＬ，ＭＡＩＬ）  Ｆ氏（ＴＥＬ，ＭＡＩＬ） | ・納期の遅延  ・納期までの数量 | Ｃ担当 |
| 仕入先 | Ｄ社 | Ｇ氏（ＴＥＬ，ＭＡＩＬ）  Ｈ氏（ＴＥＬ，ＭＡＩＬ） | ・Ａ部品の搬入延期  ・搬入ルートの変更 | Ｄ担当 |
| Ｅ社 | Ｉ氏（ＴＥＬ，ＭＡＩＬ）  Ｊ氏（ＴＥＬ，ＭＡＩＬ） | ・Ａ部品の搬入延期  ・搬入ルートの変更 | Ｅ担当 |
| Ｆ社 | Ｋ氏（ＴＥＬ，ＭＡＩＬ）  Ｌ氏（ＴＥＬ，ＭＡＩＬ） | ・Ａ部品の搬入延期  ・搬入ルートの変更 | Ｆ担当 |
| 委託先 | Ｇ社 | Ｍ氏（ＴＥＬ，ＭＡＩＬ）  Ｎ氏（ＴＥＬ，ＭＡＩＬ） | ・Ａ製品の早期完成依頼 | Ｇ担当 |
| Ｈ社 | Ｏ氏（ＴＥＬ，ＭＡＩＬ）  Ｐ氏（ＴＥＬ，ＭＡＩＬ） | ・Ａ製品の早期完成依頼 | Ｈ担当 |
| Ｉ社 | Ｑ氏（ＴＥＬ，ＭＡＩＬ）  Ｒ氏（ＴＥＬ，ＭＡＩＬ） | ・Ａ製品の早期完成依頼 | Ｉ担当 |
| 情報発信先 | ＸＸ県庁 | Ｓ氏（ＴＥＬ，ＭＡＩＬ）  Ｔ氏（ＴＥＬ，ＭＡＩＬ） | ・一部被災したが、早期に回復見込み  ・ライフラインの完全復旧依頼 | Ｊ担当 |
| ＹＹ市役所 | Ｕ氏（ＴＥＬ，ＭＡＩＬ）  Ｖ氏（ＴＥＬ，ＭＡＩＬ） | ・一部被災したが、早期に回復見込み  ・ライフラインの完全復旧依頼 | Ｋ担当 |
| ＺＺ新聞 | Ｗ氏（ＴＥＬ，ＭＡＩＬ）  Ｘ氏（ＴＥＬ，ＭＡＩＬ） | ・一部被災したが、早期に回復見込み | Ｌ担当 |

## **3.３ 水害発生時の行動計画**

　　台風等による大量降雨が発生し、社に水害が発生する可能性がある場合は、**付属資料３：**

**水害発生時のタイムライン**　に従って行動し、資源（特に人員、設備、資材、資料）の損失を

最小限に抑えることで、事業中断時間を最小限に抑える。

**（１）水害時体制の発動**

　　　水害発生時の体制を整えるための契機を明確に定め、体制構築の遅延を防ぐ。

　　　考えられる契機としては、気象庁の発表が主となるが、立地環境に適した契機を検討する。

　　　具体的には

　　　　・避難準備

　　　　・避難勧告

　　　　・避難指示

　　が考えられる。

**（２）実施項目と実施体制**

上記の契機で実施する項目と、その体制を明確化しておく。

|  |  |
| --- | --- |
| 実施項目 | 対応者 |
| 災害対策本部立上げ | ＡＡＡ，ＢＢＢ |
| 職員の安全確保 | ＣＣＣ，ＤＤＤ |
| 建物・設備対応 | ＥＥＥ，ＦＦＦ |
| ライフライン対応 | ＧＧＧ，ＨＨＨ |
| 関係者連絡 | ＪＪＪ，ＫＫＫ |
| その他 | ＬＬＬ，ＭＭＭ |

**（３）実施スケジュール**

　　　　各実施項目毎に開始時期、終了時期を記入する。

## **様式１　利害関係者からの期待・ニーズ**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 当社への期待・ニーズ | 優先順位 |
| 従業員/家族 | 安定雇用  安全な労働環境の維持・提供 | １ |
| A社 | 安定供給及び納期厳守  （○日以内の納期変動の許容） | ２ |
| B社 | 安定供給及び納期厳守  （○日以内の納期変動の許容） | ３ |
| その他顧客 | 安定供給及び納期厳守 | ４ |
| 行政 | 安定した経営、法規制の遵守 | ７ |
| 仕入先 | 安定した納入 | ５ |
| ライフライン業者 | 安定した需要 | ８ |
| 金融機関 | 安定した経営 | ６ |
| 株主 | 安定した経営 | ９ |

## **様式２　中核事業の選定**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業名 | ①売上 | ②利益 | ③顧客 | ④事業性 | ⑤社会性 | ⑥評価点※ | 中核  事業 |
| 自動車部品製造 | ５ | ３ | ３ | ３ | ３ | １7 | ○ |
| デジタル商品部品製造 | ２ | ２ | １ | ３ | ２ | １0 |  |
| ・・・ |  |  |  |  |  |  |  |

※評価点⑥＝①＋②＋③＋④＋⑤

《評価方法》

①売上

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業名 | 売上高（千円） | 構成比（％） | 評価点 |
| 自動車部品製造 | ○○○○ | ○○ | ５ |
| デジタル商品部品製造 | ○○○○ | ○○ | ２ |
| ・・・ |  |  |  |

　　　　　 評価点例　 ５：最重要　　４：重要　　３：ある程度重要　　２：あまり重要でない　　　　　　 １：重要ではない

　　　　※利益率はどの事業もほぼ同様のため、売上規模のみで評価した。

②利益

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業名 | 利益（千円） | 構成比（％） | 評価点 |
| 自動車部品製造 | ○○○○ | ○○ | ３ |
| デジタル商品部品製造 | ○○○○ | ○○ | ２ |
| ・・・ |  |  |  |

　　　　　　評価点例　３：最重要　　２：重要　１：あまり重要でない

③顧客、④事業性、⑤社会性

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 指標 | 評価の視点 | 評点 | | |
| ３ | ２ | １ |
| 顧客 | 顧客の分布 | 海外 | 国内 | 近隣 |
| 事業性 | 事業の成長状態 | 成長中 | 安定 | 衰退 |
| 社会性 | 代替品の有無 | 代替品無し | 代替しにくい | 代替品あり |

## **様式３　中核事業の業務構造**



## **様式４　リスクマップ**

　中核事業の中断を引き起こす可能性のある脅威を下記に整理した。

この内、影響度の大きい６つの脅威について評価した。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 影響度 | 大 | 火災  地震 | 豪雪 |  |
| 中 | 新型ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞ  落雷 | 水害  長期停電 |  |
| 小 | 断水 | 商品供給停止 | 従業員欠勤 |
|  | | 低 | 中 | 高 |
| 発生頻度（可能性） | | |

## **《参考：**ハザードマップ**》**

○震度分布図



※震度分布図では最大震度６弱が想定されており、建物被害やライフライン停止が見込まれる。

※本社から○km以内に居住する社員及び取引企業については地図上に位置を示した。

（出典：鳥取市「揺れやすさマップ」を加工）

<http://www.city.tottori.lg.jp/www/contents/1242894971013/activesqr/common/other/4a19f33f021.pdf>

○浸水予想区域





**本社**

（出典：鳥取市「千代川水系洪水ハザードマップ」を加工）

http://www.city.tottori.lg.jp/www/contents/1243659729069/activesqr/common/other/4c32f4a6003.pdf

## **様式５　対象脅威の評価**

　中核事業の中断を引き起こす可能性のある脅威を下記に整理し、評価の高い上位３つの脅威を今回策定するBCPの対象とした。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 被害の概要 | 影響度 | | ③発生確率 | ④評価点※ | 対象 |
| ①損害  規模 | ②回復  期間 |
| 地震 | 想定：震度６強以上  被害：建屋・設備の損壊、在庫の損傷、ライフライン/電話の停止、従業員の負傷、原材料資材の供給の遅れ、近隣の取引先、顧客の同時被災 | 5 | 4 | １ | 20 | ○ |
| 火災 | 想定：本社工場の火災（半焼）  被害：建屋・設備の焼損（利用できない、建て直し・再購入が必要）、在庫の焼損、電話、ライフラインの焼損による停止 | ４ | ３ | ２ | 24 | ○ |
| 豪雪 | 想定：40cm以上の積雪  被害：欠勤社員が多数発生  　　　一部停電、交通規制で出荷不能 | ４ | ２ | ２ | 16 | ○ |
| 水害 | 想定：本社、周辺の浸水（0.5m以下）  被害：社屋の床下浸水  　　　一部停電  　　　一部社員の欠勤 | ３ | ２ | 2 | 12 |  |
| 新型ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞ | 想定：フェーズ６（パンデミック）  被害：４割の社員の同時欠勤  　　　製造作業の遅れ  納品の遅れ | ３ | ３ | 1 | 9 |  |

　　※④評価点＝（①損害規模×②回復期間）×③発生確率　とした

《評価点の考え方》

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 評価点 | 損害規模 | 回復期間 | 発生確率 |
| １ | 影響は全く無い | ただちに回復する | 数10年に１回程度発生する |
| ２ | 影響はあまり無い | 数日に及ぶ | 数年の間に１回以上発生する |
| ３ | 事業中断が発生し、限定的な影響が発生する | 数ヶ月に及ぶ | 年に数回以上発生する |
| ４ | 事業中断が発生し、深刻な直接/間接的影響が発生 | 数年に及ぶ | 数ヶ月に１回程度発生する |
| ５ | 事業中断が発生し、甚大な直接/間接的影響が発生 |  |  |

## **様式６　 緊急時連絡先一覧**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分・社名 | | 連絡先担当 | 連絡先 | 連絡内容 | 当社担当者/代理者 |
| 顧客 | （株）○○○○ | ○○課長  　○○○○ | 電話　××××-××-××××（代表）  　　　　××××-××-××××（夜間休日）  携帯電話　　×××-×××-×××  電子メール　×××＠××.co.jp  携帯メール　×××＠××.××.×× | ・被災状況の確認  ・納期調整 | 担当：○○○○代理：○○○○ |
| 代理  ○○課主任  ○○○○ | 携帯電話　　×××-×××-×××  携帯メール　×××＠××.××.×× |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 代替操業業者 | （株）○○○○ | ○○課長  　○○○○ | 電話　××××-××-××××（代表）  　　　　××××-××-××××（夜間休日）  携帯電話　　×××-×××-×××  電子メール　×××＠××.co.jp  携帯メール　×××＠××.××.×× | ・代替操業  ・代替業務 | 担当：○○○○代理：○○○○ |
| 代理  ○○課主任  ○○○○ | 携帯電話　　×××-×××-×××  携帯メール　×××＠××.××.×× |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 仕入先 | ○○○○（株） | ○○部長  　○○○○ | 電話　××××-××-××××（代表）  　　　　××××-××-××××（夜間休日）  携帯電話　　×××-×××-×××  電子メール　×××＠××.co.jp  携帯メール　×××＠××.××.×× | ・仕入状況 | 担当：○○○○代理：○○○○ |
|  | 代理  ○○課長  ○○○○ | 携帯電話　　×××-×××-×××  携帯メール　×××＠××.××.×× |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 代替仕入先 | （株）○○○○ | ○○課長  ○○○○ | 携帯電話　　×××-×××-×××  携帯メール　×××＠××.××.×× | ・仕入状況 | 担当：○○○○代理：○○○○ |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 保守会社/委託先 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

## **様式７　社員連絡先一覧**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 所属/役職 | 氏名 | 携帯電話 | メールアドレス | 備考 |
| 自宅電話 |
| 1 | 社長 | ○○ ○○ | ××××-××-×××× | ×××@×××.××.×× |  |
| ××××-××-×××Ｘ |
| 2 | 専務 | ○○ ○○ | ××××-××-×××× | ×××@×××.××.×× |  |
| ××××-××-×××× |
| 3 | 総務部長 | ○○ ○○ | ××××-××-×××× | ×××@×××.××.×× |  |
| ××××-××-×××× |
| ４ | 総務課長 | ○○ ○○ | ××××-××-×××× | ×××@×××.××.×× |  |
| ××××-××-×××× |
| ５ | 総務係長 | ○○ ○○ | ××××-××-×××× | ×××@×××.××.×× |  |
| ××××-××-×××× |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

（緊急連絡網等が別途ある場合はそれを参照）

## **付属資料１　非常時対応計画掲示板**



## **付属資料２　事業継続計画（早期復旧）掲示板**



## **付属資料３　水害発生時のタイムライン**

